

## 新規受託開始のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記の検査項目につきまして、新たに受託を開始させていただくこととなりましたので謹んでご案内申し上げます。

先生方には何卒ご利用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

### ■新規受託開始項目および実施日

【実施日】 2021年 11月 15日(月) ご依頼分より開始

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)	備考
4337	Asp f 1 (アスペルギルス由来)	血液 2.0 血清 0.3	A	冷蔵	3~5	110 免疫	FEIA	クラス0 0.35未満 (U <sub>A</sub> /mL)	判定基準 裏面参照

以上

検査のご依頼に関するご不明な点やご要望等につきましては、弊社営業担当、  
または学術インフォメーションまでお問い合わせ下さい。TEL:075-631-6230

## ● Asp f 1 (アスペルギルス由来)

アレルギー性気管支肺アスペルギルス症 (ABPA) の診断補助に有用な検査です。

アレルギー性気管支肺アスペルギルス症 (ABPA) は、重症喘息の中に潜在している例も多く、再発を繰り返すと線維化から呼吸不全に至ることもあり、早期の診断と治療が大切な疾患です。

成人気管支喘息患者のうち 10% 前後にアスペルギルス感作があるとされており、アスペルギルス感作喘息の 10%~20% (成人気管支喘息の 1%~2%) が ABPA とされており、早期に疑い、積極的に ABPA スクリーニングのための CT 検査等を進めていく必要があります。

本項目は、アスペルギルスから抽出されるアレルゲンコンポーネントの 1 つの特異的 IgE 検査で、ABPA の発症原因となるアスペルギルス・フミガーツスの主要アレルゲンを検出するため、ABPA の診断補助に有用です。

### ▼疾患との関連

アレルギー性気管支肺アスペルギルス症 (ABPA)

### ▼関連する主な検査項目

特異的 IgE アスペルギルス

## ● 特異的 IgE (シングルアレルゲン) FEIA 法 (判定基準)

クラス	特異的 IgE 抗体価 (UA/mL)	判定
0	0.35 未満	陰性
1	0.35 ~ 0.70 未満	疑陽性
2	0.70 ~ 3.50 未満	陽性
3	3.50 ~ 17.5 未満	
4	17.5 ~ 50.0 未満	
5	50.0 ~ 100 未満	
6	100 以上	

## ●参考文献

奥田 勲, 他: 医学検査 46(10):1525~1530, 1997. (検査方法参考文献)

Yama Fukutomi, et al: Allergol int. 65(1):30~36, 2016. (臨床的意義参考文献)